

SDGs 達成に向けた宣言書

宣言日 令和5年 2月 1日

事業者名 公益財団法人北九州生活科学センター



私たちは、SDGsの内容を理解し、SDGsの達成に向けた取組方針及び重点的な取組を以下のとおり宣言します。

◆ SDGs 達成に向けた取組方針

当センターは公益財団法人として、保健衛生および環境に関する検査、調査、研究、啓発および相談等を行うことにより公衆衛生の向上と生活衛生の改善に寄与することを基本理念とし、地域の人から真に必要とされ、心から信頼・感謝されるセンターを目指すことでSDGs達成に貢献していきます。

◆ SDGs 達成に向けた重点的な取組

分類	SDGs 達成に向けた重点的な取組
公正・ パートナーシップ・ 地域社会への貢献	SDGs目標の理解を進め、経営改善や法令順守と地域社会への貢献、地域の大学や高校への学習支援、JICAなど国際協力支援を継続する。
人権・平等・労働	人権を尊重し男女などの区別なく、安全で働きやすい職場環境づくりに関する各種制度の利用促進を目指す。また、職員の能力向上に向けたスキル育成と外部研修への参加促進を図る。
産業・技術	新たな社会ニーズの試験項目への対応、飲食店の衛生検査・指導やIoTシステム活用での衛生管理提案などより社会課題の解決に取り組んでいく。また、引き続き業務のIT化による効率化を推進する。
環境・ワンヘルス	廃棄物の削減と適切な処理の推進、長引く感染症に対する所内の予防と公的なPCR検査要請への対応、環境保全のための各種分析の受託を推進する。

◆ SDGs 達成に向けたパートナーシップ

--

■SDGs達成に向けた取組シート

・「必須」はすべて、「選択」は5項目以上選んで、「具体的な取組」を記載してください。
※「具体的な取組」は、「実施中のもの」または「今後1年以内に取組む予定のもの」を記載してください。

申請年月

2023年2月

事業者名

公益財団法人
北九州生活科学センター



No	分類	項目タイトル	項目	必須・選択	関連する福岡県の 宣言・登録制度等への登録状況		政令市のSDGs 登録制度 への登録状況		具体的な取組	実施状況		実施経過(1年後)		対応する 主なSDGs			関連する 総合計画 30の取組事項	
					該当 項目	登録済の 宣言・登録制度等 の名称	北九州市 福岡市			実施予定項目の 予定開始年月	開始年月	8 働きがい と経済成長	16 平和と 正義	17 パートナーシップ				
							未登録	未登録										
					記載省略可能項目													
1	公正・パートナリシップ・地域社会への貢献	経営理念の共有	経営理念及び経営目標を社内などで共有している。	必須					・経営理念を職員の目につく箇所に掲示 ・中期経営計画を策定し、全職員へ研修、内部ネットワークでも共有 ・定期的に経営目標、経営計画に対する進捗と課題について研修	実施中								8 中小企業の振興
														8.1	16.7	17.16, 17.17		
2		法令の遵守	反社会的勢力の排除、不適正競争行為の防止など、法令遵守に取り組んでいる。	必須					・反社会勢力と関係ないことを約束する契約書を締結 ・新規取引先が反社会勢力に関与していないことを確認 ・入社時に不正行為をせず、公平性・公益性を損なわずに活動する誓約書に署名し、誓約書を目に付く所に掲示 ・内部通報制度を導入し運用	実施中								20 安全で安心して暮らせる地域づくり
															4.7	10.3	16.3, 16.4, 16.5	
3		事業継続計画(BCP)	過去の地震や水害などの災害を教訓として、事業を継続するため、重要業務を目標復旧時間までに回復させるよう事業継続計画(BCP)を策定している。	必須					・防災マニュアルを制定し、災害・事故の予防と災害発生時の対応を明記し、研修。また、外部委託先リストを作成し、日頃から業務の相互委託により常時、非常時のネットワークづくりを行っている ・2023年度BCP策定に向け、重要業務の選定とリスク予測、優先度の設定によりBCP策定課題の確認、方法決定など取り決めを行う予定。→2024年度策定に向け重要業務の選定と事業継続のための外注先について調査実施。	実施予定	2025年	2月						29 地域防災力と危機管理の強化
															11.b	13.1, 13.3		
4		個人情報の保護	個人情報を適切に管理している。	必須					・個人情報保護規程を制定し対応 ・パスワードおよびアクセス権限を設定し、限定的職員のみアクセス可能な状態としている。 ・個人情報の印刷物ファイルは、鍵の係る部屋で鍵付きキャビネット内に保管。	実施中								20 安全で安心して暮らせる地域づくり
															4.7	10.3	16.4, 16.5	
5		飲酒運転の撲滅	従業員が業務上、車両を運行する際はアルコールチェックを行うなど、飲酒運転防止策をとっている。 または、「飲酒運転撲滅宣言企業」、「飲酒運転撲滅宣言の店」に登録している。	必須	○				・業務上、社用車を運転する際は、管理者の下で出発前と帰社時にアルコールチェックを行い記録 ・事故事例の共有と安全運転に向けた内部研修を毎年行っている	実施中								20 安全で安心して暮らせる地域づくり
															3.5, 3.6	4.7	12.8	
6		事業の承継	後継者の育成など、事業承継に関する検討・対策を行っている。	選択					・中期経営計画達成に向けた活動を通じ、管理者などの経営意識を高め、目標に対し活動中。 ・試験、検査業務の標準化を推進 ・教育訓練制度により必要なスキルを計画的に育成。また外部研修への参加を推進。	実施中								8 中小企業の振興
															4.7	8.3	11.3	
7		UIJターンの推進と若者の県内への定着	県外在住の求職者への説明会を開催する、インターンシップを行う、WEBなどを活用した若者向けの情報発信や説明会を開催するなど、UIJターンの推進や若者の県内への定着に積極的に取り組んでいる。	選択					・近隣大学からのインターンシップを毎年受入れ ・近隣高校生の課題取組みを支援	実施中								4 移住定住の促進 11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり
															4.3, 4.4	8.3, 8.5, 8.6	10.3	
8		地域防災への貢献	水防団や消防団の活動に参加する、救命講習などの講座を受講する、防災士などの必要な技能を持つ社員を育成するなど、地域防災の担い手としての認識を持ち、活動している。	選択					・北九州市の協力事業所であり、従業員への地域消防団への参加を奨励 ・事業所にAEDを設置。防災マニュアルに心肺蘇生法や除細動の対応について提示。近隣の消防署の協力を得て、訓練を受けている。	実施中								29 地域防災力と危機管理の強化
															4.4	11.3, 11.b	13.1	
9		共助社会づくり	寄付、ボランティア、地域の福祉活動・防犯活動・伝統や文化の継承など、社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。 または、「みんなで防犯応援隊」、「さわやか道路美化促進事業」、「河川愛護(活動支援)企業」に登録している。	選択	○				・地域清掃への参加 ・献血車に空き駐車場の使用を許可し、献血にも職員が積極的に協力	実施中								14 文化芸術の振興 20 安全で安心して暮らせる地域づくり 21 地域の活力向上 22 共助社会づくり、生涯学習の推進
															11.3, 11.7	17.17		
10		世界遺産等の保護・保全	人類共通の財産である世界遺産(文化遺産・自然遺産)・無形文化遺産・世界の記憶(世界記憶遺産)などの保護・保全に協力している。 または、『世界遺産「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群を守り伝える活動団体認定制度』に登録している。	選択	○													14 文化芸術の振興
															11.4	14.2, 14.5, 14.a	15.7	
11		国際協力・貢献	国際機関や団体に対し、技術提供や寄付などの国際協力・貢献に取り組んでいる。 または、「国連ハビタット福岡本部協力委員会」に加入し、財政的に支援している。	選択	○				・JICA、KITA(北九州国際技術協力協会)から依頼の研修生を受入れ	実施中								19 外国人材に選ばれる地域づくり
															10.2, 10.3	11	17.17	
12		SDGsの普及啓発	持続可能な社会の実現に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供に取り組んでいる。	選択					・当センターの試験・検査業務はSDGs目標に関係が深い業務が多く、貢献している ・職員のSDGsに対する理解、意識については、関係者にて検討実施。関連する資料の回覧等によっての向上を図る。	実施予定	2023年	8月	実施中	2024年	4月			
														4.7	13.3	17.13, 17.16, 17.17		

No	分類	項目タイトル	項目	必須・選択	該当項目	関連する福岡県の 宣言・登録制度等への登録状況		政令市のSDGs 登録制度 への登録状況		具体的な取組	実施状況		実施経過(1年後)		対応する 主なSDGs			関連する 総合計画 30の取組事項		
						登録済の 宣言・登録制度等 の名称	未登録	未登録	実施予定項目の 予定開始年月		開始年月									
												北九州市 福岡市		記載省略可能項目						
13	人権・平等・労働	ダイバーシティ経営とジェンダー平等	女性、外国人、高齢者、障がいのある人、性的少数者など、多様な人材が能力を発揮できる職場環境を整えている。	必須						・「パートタイム・有期雇用労働法」同一労働・同一賃金を実施 ・女性の正規職員を半数近く配置している ・定年退職後の雇用延長など実施 ・高齢者能力活用センターから派遣労働者を受入	実施中							11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 15 ジェンダー平等の社会づくり 18 人権が尊重される心豊かな社会づくり		
															5.1, 5.b	8.5	10.2, 10.3			
14		差別やハラスメントの禁止	採用や人事評価、職場において性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別をしていない。また、あらゆるハラスメント行為の防止に取り組んでいる。	必須						・パート、アルバイト、派遣など雇用の形態を問わず、特段の理由なく性別、年齢、国籍、学歴などを理由に差別せず、人物本位、能力本位で採用 ・ハラスメント防止のための規程を制定し、周知、監視 ・公益通報制度、相談窓口を導入	実施中								11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 15 ジェンダー平等の社会づくり 18 人権が尊重される心豊かな社会づくり	
																5.1	8.5	10.2, 10.3		
15		人権教育の推進	人権問題に関する学習機会を提供するなど、人権尊重の精神の育成に取り組んでいる。	必須						・職員の理解は不足しており今後、人権尊重の精神の育成研修が必要であり、県所有のDVD教材などを用い人権研修を行う。	実施予定	2023年	12月	実施中	2023年	8月				11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 15 ジェンダー平等の社会づくり 18 人権が尊重される心豊かな社会づくり
																	4.7	5.1	10.2, 10.3	
16		労働安全衛生	業務中の事故などを防ぐため、労働安全衛生に関する講習を実施するなど、安全で衛生的な労働環境づくりに取り組んでいる。	必須						・業務中事故発生時の報告、再発防止の手順を導入し、再発防止に努めている ・月次で安全衛生委員会を開催し、職場内の巡視、季節に応じた健康管理支援、危険物や毒劇物管理の改善を推進。産業医にも定期的な出席をお願いし職場巡視と有効なアドバイスを頂いている。	実施中									11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 20 安全で安心して暮らせる地域づくり
																	8.8	9.1		
17		長時間労働の抑制	36協定で締結した限度時間を遵守するなど、適切な労働時間管理を行うとともに、ノー残業デーの実施や年次有給休暇取得促進など働き方の見直しに取り組んでいる。	必須						・36協定締結、有給休暇取得管理、時間外業務の適正管理 ・育児、介護休暇制度の導入 ・ノー残業デー導入	実施中									11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 15 ジェンダー平等の社会づくり
																3.4	8.5, 8.8	10.3		
18	健康づくり	従業員の心身の健康の保持・増進に取り組んでいる。 または、「ふくおか健康づくり団体・事業所宣言」に登録している。	必須	○					・健康診断の受診支援、結果確認 ・ストレスチェックの実施 ・スポーツジムの利用支援	実施中									12 健康づくり、安心で質の高い医療の提供	
																3.4	8.5, 8.8			
19	人材の育成	全ての従業員などにスキルアップのための研修や教育の機会を提供している。	必須						・内部研修による経営目標と課題、品質方針と課題、安全面の状況と課題、他専門的な研修を逐次推進 ・業務命令以外の資格取得支援制度あり ・商工会議所など主催の新任管理者セミナー参加 ・専門的分野での外部研修や各種展示会への参加を促している	実施中									1 次代を担う「人財」の育成 15 ジェンダー平等の社会づくり	
																4.4, 4.5	8.5, 8.6, 8.8			
20	多様な働き方の推進	テレワークの実施やサテライトオフィスを設置するなど、多様な働き方を導入している。	選択						・時差出勤制度、時短制度を導入	実施中									11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 15 ジェンダー平等の社会づくり	
																5.4, 5.5	8.5, 8.8	10.1, 10.2		
21	仕事と子育ての両立	結婚・出産後も働きやすい職場環境づくりや、従業員が仕事と子育てを両立できるような取組を行っている。 または、「子育て応援宣言企業」に登録している。	選択	○					・産休、育休制度の導入と利用の推奨 ・子の看護のための休暇制度導入 ・時間休、時短の導入	実施中									11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 15 ジェンダー平等の社会づくり 25 出会い・結婚・出産・子育て支援	
																5.1, 5.4, 5.5	8.5, 8.8	10.2		
22	仕事と介護の両立	従業員が仕事と介護を両立できるような取組を行っている。 または、「介護応援宣言企業」に登録している。	選択	○					・介護休暇、短時間勤務制度の導入	実施中									11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 15 ジェンダー平等の社会づくり	
																5.4, 5.5	8.5, 8.8	10.2		
23	障がいの特性に応じた就労の推進	障がいのある人が個性や能力を発揮して働ける環境を整え、積極的に雇用している。	選択																11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 16 高齢者、障がいのある人への支援	
																1.3	8.5, 8.8	10.2		
24	女性の活躍の推進	女性の管理職登用や、積極的な採用を行っている。	選択						・役員を除く正規職員52名中、24名の女性職員を採用 ・この2年間で女性管理者を2名配置 ・今後、引き続き産休育休制度の利用による職場復帰の促進。またこれまでも管理者任用上の男女の差別はないが、女性管理者、主幹・主任の比率向上に向け育成を行っている。	実施中									15 ジェンダー平等の社会づくり	
																5.1, 5.5	8.5, 8.8	10.2		
25	キャリア教育の推進	職場体験への協力など、地域の子どもや学生などのキャリア教育に協力している。	選択						・近隣大学からのインターシップを毎年受入れ ・近隣高校生の課題取組みを支援 ・近隣学校に衛生面の出前講座を実施	実施中									1 次代を担う「人財」の育成 24 教育の充実	
																1.2	4.4	11.3		

No	分類	項目タイトル	項目	必須・選択	関連する福岡県の 宣言・登録制度等への登録状況		政令市のSDGs 登録制度 への登録状況		具体的な取組	実施状況		実施経過(1年後)		対応する 主なSDGs			関連する 総合計画 30の取組事項		
					該当 項目	登録済の 宣言・登録制度等 の名称	北九州市 福岡市			実施 予定項目の 予定開始年月	開始年月								
							未登録	未登録											
26		商品・サービスの安全 性の確保	商品・サービス使用時に想定されるリスクと対策の整理や、商品を安全に使用するための取扱説明書の作成など、商品・サービスの安全性を担保する体制を整備している。	必須					・試験・検査会社のためISO17025認定取得、厚生労働省登録検査機関、食品衛生法登録検査機関など登録し、試験・検査業務の信頼性を確保 ・苦情や不適合発生を管理し、再発防止する活動、会議で確認し合う活動を実施	実施中							20 安全で安心して暮らせる 地域づくり		
		9.4	11	12.8															
27		ユニバーサルデザインの 導入と社会課題の 解決	ユニバーサルデザインの考え方に基づく商品・サービスや、社会課題の解決につながる商品・サービスの提供に取り組んでいる。	必須					試験・検査など業務のサービスを通じて社会課題の解決に貢献 ・排水、大気環境検査(放射性物質を含む)の受託推進 ・生体ダイオキシン検査の機器導入と試験方法の開発 ・食品衛生法に定められた食品添加物、輸入食品、残留農薬などの各種試験 ・高効率、高信頼の新型コロナウイルスPCR検査の推進	実施中							7 成長産業の創出 16 高齢者、障がいのある人への 支援 22 共助社会づくり、生涯学習の 推進		
		9.4, 9.5	10.2	17.16, 17.17															
28	産業・ 技術	新たな技術・商品の開 発	品質向上や新たな技術・商品・サービスの開発に取り組んでいる。	選択					・社会ニーズの変化にともない新たな試験項目や事業の導入を推進 ・飲食店など施設に出向き衛生指導講習、衛生検査を拡大。 ・施設衛生管理のためのIOTシステムを利用した温度等自動監視、点検結果デジタル管理のシステム開発と施設への導入を支援	実施中							8 中小企業の振興		
		9.1, 9.5	11	12.8															
29		地域資源・特性の活用	地域(県産)の原材料や資源の積極的な活用や、地域の特性を生かした商品・サービスの開発に取り組んでいる。	選択												2 世界から選ばれる福岡県の 実現 9 農林水産業の振興 10 地域と調和した観光産業の振興 21 地域の活力向上			
		11.a	14.4, 14.b,	15.6															
30		DXの推進	デジタル化による生産性の向上などに取り組んでいる。	選択					・拠点間ネットワークによる会議システムを導入 ・各種システム導入及び開発により効率化推進 (実施済み)基幹システム(検査、財務会計)、その他システム(情報共有、勤怠管理、購買管理、出張管理、資産管理、試薬在庫管理等)、IOTシステムを利用した衛生管理システムの開発、スキル管理システム、経営状況分析システム等	実施予定	2023年	9月	実施中	2023年	4月				5 デジタル社会の実現
		4.4	8.2	9.1															
31		多言語対応	ホームページや店舗などで多言語表記(英語表記のみ含む)に対応している。	選択					・顧客要求にもとづき英文報告書の対応 ・外国語音声での当センター紹介を作成									11 雇用対策の充実、 魅力ある職場づくり 19 外国人材に選ばれる地域づくり	
		1.4	4.5	10.2															
32		廃棄物の削減・リサイ クルの推進、廃棄物の 適正処理	事業活動から生じる廃棄物の削減やリサイクルの推進、または「県産リサイクル応援事業所」の登録を行っている。かつ、廃棄物の適正処理を徹底している。	必須	○				・試薬類の保管庫内保有量の自動管理・発注システム導入による適正在庫管理 ・試験業務における廃棄物削減と適正な処理 ・段ボール、紙類、ペットボトル回収 ・デジタルツールを活用し拠点内、拠点間のペーパーレス会議を推進	実施中							23 快適な環境の維持、保全		
		6.3	11.6	12.3, 12.4, 12.5															
33		脱炭素化の推進	節電や省エネ効果の高い機器の利用などの省エネ活動や、公共交通の積極的な利用、社用車への電動車の導入など、脱炭素化に取り組んでいる。 または、「エコ事業所」、「ワンヘルス宣言事業者登録制度」に登録している。	必須	○				・高効率、省エネ試験機器の導入・更新 ・電力使用量の上限設定での監視 ・蛍光灯のLEDへの取替え ・クールビズ、ウォームビズの推進	実施中							3 ワンヘルスの推進 6 グリーン社会の実現		
		7.a, 7.b	11.6	13.3															
34		感染症対策の推進	新型コロナウイルスをはじめとした感染症対策など、衛生対策を徹底している。 または、「ワンヘルス宣言事業者登録制度」に登録している。	必須	○				・コロナ感染予防のためのマニュアルを導入、市中の感染状況に応じて都度改訂し、マスク、消毒、食事や会議ルール、連絡体制など設定し周知。 ・感染の疑いのある場合に内部でのPCR検査や抗原検査キットによる迅速検査体制を確保。	実施中							3 ワンヘルスの推進 27 感染症対策の推進		
		3.3	6.1	8.8															
35	環境・ ワン ヘル ス	プラスチックごみの削 減	プラスチックごみの削減に取り組んでいる。 または、「ふくおかプラごみ削減協力店」、「ワンヘルス宣言事業者登録制度」に登録している。	選択	○											3 ワンヘルスの推進 23 快適な環境の維持、保全			
		11.6	12.4, 12.5	14.1, 14.2															
36		食品ロスの削減	製造・流通、外食・販売過程において発生する食品ロスの削減に取り組んでいる。 または、「食べもの余らせん隊」、「ワンヘルス宣言事業者登録制度」に登録している。	選択	○											3 ワンヘルスの推進 23 快適な環境の維持、保全			
		2.1	12.3	15.6															
37		農林水産物の地産地 消の推進	県産の農林水産物を使用し、地産地消に取り組んでいる。 または、「ふくおか地産地消応援の店」、「ふくおかの地魚応援の店」、「ふくおかジビエの店」、「ワンヘルス宣言事業者登録制度」に登録している。	選択	○											3 ワンヘルスの推進 9 農林水産業の振興 21 地域の活力向上			
		2.4	14.2, 14.4	15.6															
38		生物多様性	健全な森林環境や河川環境を維持するための活動など、生物多様性の保全に取り組んだり、地域が実施する環境保全活動への協力・支援を行っている。 または、「ワンヘルス宣言事業者登録制度」に登録している。	選択	○				・生活環境を保全していくために河川等の水質分析、土壌分析、大気分析などを受託 ・廃棄物の処理及び清掃に関する法律(廃棄物処理法)や海洋汚染防止法に基づき、産業廃棄物の分析を受託	実施中							3 ワンヘルスの推進 23 快適な環境の維持、保全		
		13.1	14.2	15.4															
39		環境に配慮した調達・ 商品・サービス開発	環境負荷に配慮した原材料の調達や、環境に配慮した商品・サービスの開発に取り組んでいる。	選択												6 グリーン社会の実現			
		9.4	12.8	13.3															
40		緑化の推進	壁面緑化や植栽など、社屋や地域の緑化に取り組んでいる。 または、「ワンヘルス宣言事業者登録制度」に登録している。	選択	○				・事業所内、駐車場周辺は植栽による緑化に取り組んでいる	実施中							3 ワンヘルスの推進 6 グリーン社会の実現		
		11.7	13.3	15.2															
41		再生可能エネルギー の利用	太陽光パネルの設置や再生可能エネルギー由来の電力の調達など、再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる。 または、「ワンヘルス宣言事業者登録制度」に登録している。	選択	○											3 ワンヘルスの推進 6 グリーン社会の実現			
		7.2, 7.a	11.6	13.3															

※「ワンヘルス宣言事業者登録制度」は、各項目に関する取組を実施している場合のみ、選択してください。